

ぬくもりのある暮らしを



11月16日(金) 旧カクサ別荘 紅葉ライトアップ

ときのアレコレ

Collection - ときコレ

(自然薯)

土岐市の山野にも自生する自然薯(じねんじょ)は、ヤマノイモ科に属する日本原産のつる性植物です。イモは粘りが強く、古くから滋養強壯食として食されてきました。また、消化酵素をたくさん含んでいることから、速やかな消化を助ける作用もあります。

自然薯の成長は、新生イモが発芽を始めると前年のイモである親イモが栄養を新生イモに補給し、代を引き継ぐように親イモは朽ちてしまいます。これを繰り返し自然薯は肥大していきます。

土岐市ではお正月の2日、自然薯をすりおろした“とろろご飯”を食べる習慣がありますが、お正月にいただくとろろご飯には、ご馳走ちそうを食べたお腹を休めるほか、家系が末永く続くことを願う気持ちが込められているのかもしれません。

「食」

特集 第55回土岐市美術展

- 06 市政情報
年末・年始のごみなどの収集／融雪剤の配布／
景観計画・景観条例案の縦覧／ペットマナー
は大丈夫？／耐震診断費用の助成／特定健診
などの案内／平成25年成人式典
- 08 情報ひろば／土岐市公民館だより
- 10 ときめきの瞬間
- 12 読者コーナー
- 13 土岐市教育『夢・絆』／給食センター掲示板
- 14 男と女のいきいきコラム／地域福祉を考える
- 15 健康ガイド
- 16 陶史の森だより

市長コラム

観光がつなぐもの

土岐市には自然が多く残っています。市の北部には土岐川が流れ、南の愛知県境には三国山があり、普段の生活の中でも季節の変化を感じることが出来ます。

先月、恒例となった「曾木公園もみじライトアップ」が行われ、名物の逆さ紅葉を目当てに訪れた多くの観光客で賑わいました。13年前に地元の有志の方が始めたライトアップは、今では関東・関西地方からのツアー客など、期間中に約3万人の来場者を集める紅葉の名所となりました。

曾木公園の紅葉ライトアップは、土岐市の誇る観光名所ですが、その素晴らしさは、地域の皆さんが支えているところにあると感じています。土岐津町高山や妻木町でも、地域の皆さんが史跡や自然を生かしたまちづくりに取り組んでおられます。

近年、「エコツーリズム」と呼ばれる自然や文化など地域にある資源を生かした観光が注目されています。レジャースポットのような派手さはなくとも、その土地の観光資源を介する、地域の人と訪れる人との交流が今の時代に求められているのかもしれない。

市では現在、観光振興計画を策定しています。地域の観光資源を生かし、交流人口を増やす取り組みを支援できればと考えています。

土岐市長 加藤靖也

第55回

土岐市美術展



美に対する興味をもってほしい

11月15日(木)から18日(日)までセラトピア土岐で開かれた、第55回市美術展(一般部門)。特別出品63点を含む9部門389点が展示され、鑑賞に訪れた人々を楽しませていました。市民が参加し、芸術文化活動の促進を目的に開催される美術展。第1回から出品し、現在は審査員として美術展に携わっている書道家の水野景州さん(泉町)に、美術展について聞きました。

『私は、父が書道家であったため、幼年時代から書道を始めました。師事した先生方のおかげで長く書をつけてこれ、「芸は身を助く」「一芸は道に通ずる」ということわざが、人生においてもひとつのことに打ち込むことの大切さとして、まさにその通りだと思えるようになりました。

最近の美術展は、出品数が少なくなっているのが残念です。現代は効率的なもの、便利なものが評価されますが、市民の皆さんには、余暇を過ごし、「美」に対する興味をもって、芸術を続けてほしいと思います』





洋画 市展賞「希望」
山田雅子



日本画 市展賞「寄りそうコスモス」
川井庸弘



陶芸 市展賞「蒼波Ⅱ」
古田正己



写真 市展賞「五月の風」
宮地美和子



書道 市展賞「秋月照桐心」
新井龍峰



商業美術 市展賞「大地の繋がり」
内堀あけみ

部門別四賞入賞者〈敬称略〉

日本画の部 *奨励賞3点・入選11点
▷市展賞…川井庸弘(可児市)
▷市長賞…伊藤銈子(土岐津町)
▷議長賞…神尾純代(泉町)
▷教育委員長賞…河村多造(妻木町)

洋画の部 *奨励賞10点・入選32点
▷市展賞…山田雅子(泉町)
▷市長賞…国分はるみ(肥田町)
▷議長賞…伊藤健(春日井市)
▷教育委員長賞…志水弘(泉町)

彫刻の部 *奨励賞1点・入選2点
▷市展賞…川上堯由(知多市)
▷市長賞…原田昌典(多治見市)
▷議長賞…原田直政(多治見市)
▷教育委員長賞…大橋高明(土岐津町)

陶芸の部 *奨励賞6点・入選24点
▷市展賞…古田正己(肥田町)
▷市長賞…田中源彦(土岐津町)
▷議長賞…岩島隆(肥田町)
▷教育委員長賞…齊藤之康(豊田市)

書道の部 *奨励賞6点・入選19点
▷市展賞…新井龍峰(土岐津町)
▷市長賞…宮川章波(多治見市)
▷議長賞…勝田節華(下石町)
▷教育委員長賞…川口和子(可児市)

硬筆書道の部 *奨励賞7点・入選28点
▷市展賞…岡嶋八千代(多治見市)
▷市長賞…新井龍峰(土岐津町)
▷議長賞…成瀬伸芳(恵那市)
▷教育委員長賞…都築八重子(泉町)

写真の部 *奨励賞19点・入選72点
▷市展賞…宮地美和子(瑞浪市)
▷市長賞…大島勇吉(春日井市)
▷議長賞…浅野和臣(美濃加茂市)
▷教育委員長賞…井上幸子(多治見市)

商業美術の部 *奨励賞5点・入選16点
▷市展賞…内堀あけみ(泉町)
▷市長賞…後藤理沙(多治見市)
▷議長賞…高木菜月(多治見市)
▷教育委員長賞…高井麻未(多治見市)

手工芸の部 *奨励賞6点・入選23点
▷市展賞…小川美子(泉町)
▷市長賞…井上秀喜(可児市)
▷議長賞…加地恒夫(泉町)
▷教育委員長賞…田中勝郎(曾木町)

子文賞

長年にわたり市美術展に優れた作品を出品された方に贈られる賞です。

▷虎沢孝子(洋画・土岐津町)
▷山本宮乃理(書道・駄知町)

☎ 文化振興課(内線555)



彫刻 市展賞「希望」
川上堯由

硬筆書道 市展賞「金環日食」
岡嶋八千代



手工芸 市展賞「magical flowers」
小川美子

年末・年始のごみ、し尿の収集

ごみの収集

地 区	不燃ごみ	可燃ごみ
土岐津町	21日(金)	17日(月)・20日(木) 24日(月)・27日(木) 30日(日)
肥田町	25日(火)	
泉町	28日(金)	
鶴里町 曾木町	17日(月)	18日(火)・21日(金) 25日(火)・28日(金)
駄知町	20日(木)	
下石町	24日(月)	
妻木町	27日(木)	

詳しくは収集カレンダーをご覧ください。

ごみの直接搬入

搬入日	受付時間
24日(月)～30日(日)	午前8時30分～正午 午後1時～4時15分 ※30日(日)は午後3時まで

- ※年末は受け付けが大変混雑し、待ち時間が長くなります。早めに搬入するようにしてください。
- ※混雑を避けるため、あらかじめ可燃・不燃・粗大・資源物に分別し、まとめて持ち込んでください(家庭ごみの処理手数料は、無料です)。

注意！ 環境センターへの進入路について

昨年9月の水害の影響で、県道河合多治見線(土岐川沿)からは進入できません。主要地方道土岐可児線(五斗時方面)からの進入路をご利用ください。

粗大ごみ 申し込みは14日(金)まで

12月の粗大ごみ収集の申し込みは、12月14日(金)午後5時15分までです。必ず電話で申し込みをして、指定日に集積場所へ出してください。

環境センターの休業期間

12月31日(月)～平成25年1月3日(木)まで休業します。1月4日(金)からは通常業務となります。

1月は資源回収日の変更になります

1月の資源回収日は、各地区とも1週ずつ繰り延べされますので、ご注意ください。

地 区	1月の資源回収日
泉町	9日(水)
土岐津町・肥田町	16日(水)
鶴里町・曾木町・駄知町	23日(水)
下石町・妻木町	30日(水)

☎ 環境センター (☎55)3325)

し尿の収集 申し込みは16日(日)まで

年末年始のし尿収集は、年末は12月28日(金)まで、年始は1月4日(金)からです。年内の収集が必要な方は、12月16日(日)までに申し込んでください(申込用紙に番地まで記入)。

17日(月)以降の申し込み分は、年明けの収集になりますのでご注意ください。

★し尿処理券を必ず用意してください。し尿処理券がないと収集できない場合があります。また、電話による申し込みは受け付けていませんので、ご注意ください。

☎ 衛生センター (☎55)3429)

市道の凍結防止のための融雪剤を配布します

■配布方法

市役所監理用地課または各支所にて、原則として町内会長が手続きをしてください。配布対象は、市道など市の管理する道路です。1回に配布する量は、2袋(1袋25kg)程度が基本です。ただし、申し出内容により必要と認められる場合はその数とします。

■有効な散布方法

積雪時や道路が凍結している時、路面上に多少の水分がある場合に散布すると効果があります。また、1箇所まとめて散布してもあまり効果はありません。薄く均等に散布してください。融雪剤が固まった部分は、竹ぼうきなどでならしてください。

注意してください

雪の降る前にあらかじめ散布すると、スリップ事故などの危険性があります。

必ず積雪後に散布してください。また、散布時は交通事故に十分気を付けてください。

☎ 監理用地課 (内線303)

土岐市景観計画および土岐市景観条例案 縦覧を行います

市では、景観法に基づき、市内の特色に合った良好な景観形成の方針と基準を作るため、土岐市景観計画の策定および土岐市景観条例の制定を進めています。

この2つの案がまとまりましたので、次の通り縦覧を行います。縦覧内容について意見のある方は、縦覧期間中に意見書を提出することができます。

縦覧期間 12月10日(月)～25日(火)

縦覧時間 午前8時30分～午後5時15分
(土・日曜日、祝日を除く)

縦覧場所 市役所都市計画課

※案の内容は市ホームページからも閲覧できます。
意見を提出できる方

市内在住・在勤・在学の方または市内に事業所を持つ方

意見の提出方法

指定の用紙に住所、氏名、電話番号を記入の上、都市計画課へ直接お持ちいただくか、郵送(〒509-5192 住所不要)、FAX(☎7982)またはEメール(toshi@city.toki.lg.jp)で提出してください。

☎ 都市計画課 (内線312)

木造住宅・木造地域集会所 耐震診断費用を助成します

■木造住宅無料耐震診断

対象建物 昭和56年5月31日以前に着工された在来の軸組または伝統的構法による一戸建ての木造住宅で、床面積の1/2以上が居住用であることなど

募集件数 先着12件

■木造地域集会所耐震診断費用助成

対象建物 昭和56年5月31日以前に着工された災害時に地域の一時避難所となり得る木造の集会施設

助成金額 耐震診断に要した費用の額
(最大9万円 ※消費税分を除く)

募集件数 先着6件

《共通》.....

申込期限 12月28日(金)まで

申込方法 都市計画課で交付する申込書に必要事項を記入の上、所定の書類を添えて申し込みください。

☎ 都市計画課 (内線315・316)

ペットの飼い主の皆さん マナーは大丈夫ですか？

犬や猫などのペットが地域の人と仲良く暮らしていけるよう、飼い主の方はマナーに気を配りましょう。

犬の飼育マナー

▷フンの後始末をしっかりと

散歩はスコップと袋を持って出掛け、フンは責任を持って持ち帰りましょう。また、他人の家の塀や門などにおしっこをした場合は、水で流すなどきれいにしましょう。

▷道路や公園などで犬を放さない

交通事故やかみつき事故を防ぐため、散歩中はリードを短めに持ちましょう。

▷しつけをする

犬が苦手な人もいます。ほえ癖やかみ癖などで、周りに迷惑を掛けないようしつけをしましょう。

猫の飼育マナー

▷屋内で飼いましょう

屋外で飼育すると、飼い主の知らないところでフンやおしっこをして迷惑を掛けることもあります。また、屋外飼育は事故や病気の危険性もあります。

▷不幸な命を増やさないために

飼えなくなって捨てられる不幸な命を増やさないため、避妊・去勢手術をしましょう。雄の縄張り争いや、雌の発情期の鳴き声を防ぐ効果もあります。

☎ 環境課 (内線252)

今年も健診を受けましたか？

特定健診／ぎふ・すこやか健診のご案内

国民健康保険に加入の40歳～74歳の方

》》》 特定健診

受診期限は12月27日(木)です。

後期高齢者医療保険に加入の75歳以上の方

》》》 ぎふ・すこやか健診

受診期限は平成25年1月末日です。

☎ 市民課保険年金係 (内線133・134)

成人式典のご案内

日時 平成25年1月13日(日) 午後2時～

対象 平成4年4月2日～平成5年4月1日生まれの方

※土岐市に住民登録をしている方(12月1日現在)には、今月初旬に案内状を送付します。住民票が他の市町村にあっても、土岐市の成人式典に参加できます。ご希望の方は、生涯学習課へご連絡ください。

☎ 生涯学習課 (内線272)

情報ひろば

募集

多治見市医師会
准看護学校の生徒

募集人数 28人

受験資格 心身ともに健康で
中学校卒業以上(見込み含む)
の学歴を有する者

願書提出期間 平成25年1月

9日(水)～31日(木)

試験日 平成25年2月13日

(水)

試験会場 多治見市医師会館

試験科目 数学・国語・英語

面接

合格発表 平成25年2月21日

(木)

問 多治見市医師会准看護学
校 (☎②3051)

ご案内

危険物取扱者試験予備講習会

期日 平成25年1月16日(水)、

17日(木)

時間 午前9時30分～午後4

時30分

場所 岐阜県シンクタンク庁

舎(岐阜市数田南5-14-12)

受講料 会員5千円、非会員

8千円

申 消防本部または南消防署

で交付する申込書に受講料を

添えて、12月3日(月)～21日

(金)に、消防本部へ申し込み

ください。

問 消防本部(☎③0123)

または南消防署(☎③011

9)

地元弁護士 無料法律相談会

全ての法律問題に地元・東

濃地区の弁護士が、無料で相

談に応じます。相談の内容や

問題となっている金額に制限

はありません。

日時 12月15日(土)午前10時

～正午

場所 多治見市産業文化セン

ター2階・会議室

申込期限 12月14日(金)※期

限前でも、定員になり次第締

め切ります。

申・問 伊藤知恵子法律事務所

所(☎⑤4201) ※平日
午前9時30分～午後5時

県立華陽フロンティア高等学

校通信制課程

通信制課程で高校卒業資格

を習得することができます。

■平成25年度入学学校説明会

期日 12月12日(水)、平成25

年1月24日(木)、2月10日

(日)・18日(月)・3月22日

(金)

時間 午後2時～4時

場所 県立華陽フロンティア

高等学校(岐阜市西鶯6-69)

申・問 県立華陽フロンティア

高等学校(☎058127

517185)

自賠責保険・自賠責共済

自賠責保険・共済は、万

一の自動車事故の際の基本的な

対人賠償を目的に、原動機付

自転車を含む全ての自動車に

加入が義務付けられています。

四輪車はもちろん、車検制度

のない250cc以下のバイク

は、有効期限切れや掛け忘れ

にご注意ください。

問 国土交通省中部運輸局岐

阜運輸支局(☎058127

913714)

土岐市文化プラザ開館30周年記念事業

現代狂言VII ～狂言とコントが結婚したら～



2013年2月16日(土)
15:00開演/サンホール

12月15日(土)販売開始

一般4,000円、高校生以下2,000円
(全席指定) 当日券は500円増
※4歳以下のお子様の入場はご遠慮ください。

出演 南原清隆、野村万蔵、佐藤弘道、ドロズ石本、エネルギー、
やるせなす、大野泰広、宮地真緒、川村ゆきえ

[文化プラザ] 窓口販売・電話予約/9:00～20:30

※初日の販売は1人4枚まで。電話予約は正午～。

窓口販売で完売の場合、電話予約はありません。

[チケットぴあ] ☎0570-02-9999 Pコード 424-919(10:00～)

詳細は<http://t.pia.jp/>まで

年末の交通安全県民運動

12月11日(火)～20日(木)

「無事故で年末 笑顔で年始」

運動の重点 >>>

- ▷ 飲酒運転の根絶
- ▷ 高齢者の交通事故防止
- ▷ 交差点における交通事故防止

市長旗争奪土岐市高等学校野球 秋季大会の結果

11月10日(土)、土岐市総合公園野球場で市長旗争奪の高校野球秋季大会が開催されました。

〈結果〉 優勝 土岐商業高等学校
2位 土岐紅陵高等学校

第46回衆議院議員選挙

第22回最高裁判所裁判官国民審査

投票日 12月16日(日)

善意

日本赤十字社「社資」

日本赤十字社は、人道、博

世界エイズデー

毎年12月1日は「世界エイズデー」です。県内保健所では、匿名・無料のHIV検査を定期的に行っています。

■東濃保健所定期検査

日時 ▼毎月第1・3木曜日
11午前9時～11時 ▼毎月第3水曜日11午後5時～6時
※予約が必要です。

場所 東濃保健所（東濃西部総合庁舎内）

☎ 東濃保健所（☎231111
1・内線362）

東濃道の駅 特産品フェア

日時 12月21日（金）午前10時～午後3時

場所 東濃西部総合庁舎・1階ロビー

内容 東濃道の駅の新鮮野菜・特産品のほか、土岐商才リジナル商品などを販売

☎ 東濃振興局振興課振興・防災係（☎231111・内線207）

愛の理念に基づき、災害や紛争などのため飢餓・疫病などで苦しむ人々を国際的に救護するとともに、国内においても災害救護をはじめ、奉仕団活動や医療・血液事業など、地域に根差した活動を行っています。

市民の皆さんには、本年度もこの活動資金となる「社資」にご協力をいただき、ありがとうございました。

☎ 福祉課厚生援護係（内線165）

次の方からご寄付をいただきました。ありがとうございました。

■恵風荘に 陶都信用農業協同組合様 100kg

■泉公民館に KEI-Z土岐店様 1車いす1台

■下石保育園に 下石85子丑会様 11簡単テント、デジタルカメラ（計4万円相当）

■山神保育園に 下石85子丑会様 11電気掃除機4台（4万円相当）

■ひだ保育園に ひだ保育園保護者会様 11マルチ収納ワゴン2台（5万2千円相当）

土岐市公民館だより

いつでも学び だれでも習う

特色ある公民館活動

市内に9つある市立公民館では、各館が地域に根差した特色ある公民館活動を行っています。

今回は**駄知公民館**を紹介します。

駄知町は古くから「どんぶり」の生産地であるとともに、低山に囲まれた町の地形に似た「すりばち」の生産でも有名です。

駄知公民館は、市内では唯一、体育館を併設した公民館です。館内にはオーディオ・ビジュアルルームを備え、ビデオ、DVDなどの視聴やパソコンを使ってインターネットを体験することができます。

公民館で毎年行う人気講座の一つに、こども英会話教室があります。幼稚園・保育園の園児、小学校低学年の児童が対象のこの講座には、外国人の講師をお招きし、体を使った歌遊びなどで楽しく英語を学びます。講師のアシスタントには駄知中学校の生徒さんにボランティアとして手伝ってもらっています。最終日の講座終了後には、ボランティアの中学生と講師のコミュニケーションの場を設けて英会話を楽しんでもらいます。このほか季節の料理講座を開催するなど、学習にスポーツに、駄知公民館は生涯学習を支援する拠点として、地域の皆さんに親しまれています。

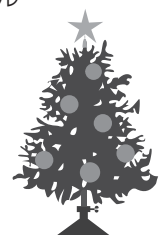
☎ 駄知公民館（☎2870）



駄知町の街並み

下石公民館
クリスマスコンサート

日時 12月8日（土）午後6時30分開演
場所 下石公民館ジョイホール
入場料 無料（申込不要）
出演 土岐少年少女合唱団、コール・アミ、下石公民館合唱団ほか



☎ 下石公民館（☎5727）



Voice

近くに住んでいるけどこんなところがあるなんて知らなかった。これからは気にして見て、守っていきたいです。

これがお墓なの？



静かにあるけど大切なもの

11月10日(土)

鶴里町でファミリーウォーキング大会が開催され、参加した親子ら60人は町史編纂委員の方から説明を聞きながら、約2時間を掛けて石仏群や古墳など町内に伝わる史跡を巡りました。参加者は、「近くにあっても意外と知らないものだね」と話しながら、楽しく町の歴史を学びました。



生演奏は迫力が違います

11月11日・18日(日)

第41回市民音楽祭〈合唱・合奏・吹奏楽の部〉と〈バンドの部〉がそれぞれ開催され、合わせて42団体が出場しました。出演者は日頃の練習の成果を存分に発揮し、その音色に会場からは惜しみない拍手が贈られていました。





仲間とつくり上げた音楽を披露

11月8日(木)

文化プラザで第55回市小中学校音楽会が開催され、市内の小・中学校から集まった約1,200人が、自分たちの発表のほか他校の発表を聞くことで、音楽を通じた交流を図りました。子どもたちは、体を揺らしながら口を大きく開けて歌を歌ったり、指揮者のリズムに合わせて楽器を演奏したりして、この日に向けて練習した成果を精一杯披露しました。



きめ細やかに 火災予防を啓発

11月10日(土)

秋の火災予防週間（11月9日～15日）に合わせ、各町の女性消防団員（ききょう班）が、高齢独居の方や障がいのある方など災害時の要援護者宅を訪問し、火災予防の啓発活動を行いました。肥田町では、団員が「ストーブの上で干し物をしない」「空気が乾燥しているから気をつけて」と気さくな語り口で防火を呼び掛けながら、各家庭を回りました。



勇ましく いざ出陣

11月10日(土)

土岐津町高山で、第1回高山城戦国合戦まつりが開催されました。高山城跡や高山宿といった地区の歴史を掘り起こし、若い世代に継承しようと活動する保存会が主催したもので、開会を宣言する旗揚げ式では、紙で作った甲冑かっちゅうに身を包み、武将や足軽に扮した会員らが「エイエイオー」と勇ましく勝どきを上げ、まつりの雰囲気盛り上げていました。



おまわりさん、いつもありがとう

11月19日(月)

花園保育園に通う4・5歳児らによる“勤労感謝のプレゼント渡し”が土岐津交番で行われ、園児らは「いつもありがとうございます」と大きな声で感謝の気持ちを伝え、手作りのカレンダーを手渡しました。笑顔で受け取った交番所長は「みんなも交通事故には気を付けて」と安全を呼び掛けました。その後、園児らはパトカー乗車体験をするなど、警察官の仕事についても学びました。

お題「エコ」

テーマ「ラストスパート」

人生のラストスパート

月丘夢子（泉町）

昨年会社を退職し人のためになる仕事が多くて、約半年間、介護の勉強に岐阜市まで通学。終了後に受けた検診でまさかのガンが発覚。今年2月の手術で無事に生還し、今では治療も終えすっかり元気に。病院の先生や看護師さん、家族・友人・知人にお隣さん、支えていただいた皆さんに感謝感謝の毎日です。

とはいえ人生の大転機でした。抗がん剤治療の頃の長く暑い夏が過ぎ、秋の日差し越しの紅葉や列を成して巣に帰る鳥たちに、

火や水をムダなく使いエコライフ
一品の料理を減らすエコ暮し
エコなれどお金のエコは私無理
せつでんをしたはいいけど夏バテで
エコカーに乗って救おう日本丸
エゴ清めにごりがとれてエコになる
ボクの服エコだつてと案山子君

光ちゃん
木偶
今井一慈
こねこ
小阪千枝子
足立哲也
かずえ

以前とは違う感覚が込み上げてきて、そのキラキラしたすべての命に感動してしまおうのです。

土岐川清掃で見つけた名も知らない小さな花々、生い茂るツタや川辺に群生するススキさえ愛おしく思えます。

命の輝きを知った？私の人生のラストスパート。せっかく勉強した介護も専従では体力的に無理なので、習い始めた手話と合わせてボランティアを楽しみながら頑張りますか！

（編）文字から伝わる勢いが、文字数の目安を飛び越えました。何気ないことにも感謝・感動して過ごしたいものです。

大掃除

本の虫（泉町）

来年を迎える前に、せめて一冊二冊は読み終えたいと思う。ずらりと並んだ未読の本たちのことだ。特に「これからの正義の話をしよう」などは、単行本を読めないまま、気がつけば文庫版が出ていた。

すっぱり「読めなかった」と諦められればいいのだが、できないところが優柔不断だ。ぱーっと古本屋に売ろうか、と思いつつ、段ボール箱にしまおう。とりあえずまた来年、と先送りにするのが毎年恒例、我が家の大掃除。

常にラストスパート

ガリガリ君（市外）

「人は、自分自身の中に砂漠を作らなければいけない」
エストニア出身の作曲家アルヴォ・ペルトの言葉です。先日、ある陶芸家の方から伺った「常に疑問を持つ。悩み続ける」という言葉が、同じ響きを持っていると感じました。

ラストスパートが帳尻合わせであってはならない。常に緊張感をもって、自分に、周囲に向き合っていくかなくてはならない。そんなことを思いつつ、いつもの「まあいつか」が口をつく。

1月1日号の投稿募集

お便りテーマは「日記」です。毎年、日記をつけることを新年の目標にしているけど…など、日記に関する皆さんのお便りを200字以内(タイトル別)でお寄せください。

川柳のお題は「氷」です。
(1人一句)

締め切りは12月17日(月)です。

■応募・問い合わせ

住所・氏名またはペンネームを明記し、秘書広報課広報広聴係へ。

〒509-5192(住所不要)

☎54 1111(内線185) / ☎55 7763

✉ koho@city.toki.lg.jp

※応募多数の場合は、採用されない場合があります。また、お便りについては、採用に当たり、趣旨を変えない程度で表現を変更する場合がありますので、ご了承ください。掲載の際に投稿者へのご連絡は行っていません。

鍛えよう 頭 体 心

1. 生徒会の4つの柱

- ▷ 学習 授業の評価がオール5（3分前学習、授業挨拶、聞き方、話し方、集中）になるように生徒も先生も頑張ります。
- ▷ 合唱 12月のコーラスフェスタ（合唱祭）で、各クラスが学級の文化を表現できるように頑張っています。
- ▷ 清掃 校内をきれいにするために、無言で時間いっぱい取り組んでいます。
- ▷ 挨拶 月に1度、地域の7カ所でのぼり旗を立てて挨拶運動を行っています。校内でもさわやかに挨拶をしています。



2. 公民館主催のボランティア活動

駄知公民館が募集するボランティアスタッフに登録をしています。登録した生徒には公民館から案内が届き、「花植え作業」や「公民館まつり」、「町民体力づくり運動会」などの公民館行事に参加します。公民館行事以外にも、「駄知どんぶりまつり」や「国際交流協会の植樹」などへの参加を通じて、生徒たちは地域活動への理解を深めています。



3. 月1回の地区集会

校区を17の地区に分けて、各地区単位で保護者と担当教諭が参加する集会を開いています。学校や家庭、地域での子どもたちの様子について交流することや、学校からの情報提供、子育てに関する親同士の学びの場とすることで、地域と学校が一体となった子育てに取り組んでいます。



給食センター掲示板

中学生が給食センターで職場体験をしました

市内の中学校では、2年生の生徒が職業に対する理解と勤労の尊さを体験するため、職場体験学習をしています。給食センターにも、駄知・肥田・泉中学校の生徒が職場体験に訪れました。

生徒たちは、調理場に入る前に体調、手のけが、爪の長さなど健康管理チェックをして、調理員と同じ白衣帽子に着替えます。調理場では手洗いから始めます。いつもと違う徹底した方法で洗ってもらいます。それから調理場に入って、その広さや調理機器の大きさにびっくり！魚や肉を鉄板に並べる、釜の中を混ぜる、数を数える、食缶を運ぶ、学校から返ってきた食缶や食器を洗うなど、給食を作ることが想像以上に大変な仕事だと感じていました。調理員から給食に込める気持ちを聞いた生徒たちは、普段の給食に感謝の気持ちを持ってくれたようです。



調理員さんの姿を見て、給食を残してはいけないと思いました。

調理員さんから、「大変だけど“おいしい”と言ってくれるとうれしいから頑張れる」と聞いた言葉が心に残りました。料理を作るときに相手のことを考えるようにしたいです。



機器を清潔に洗います。



少子化問題

全国的に少子化の問題が叫ばれています。出生数は年間200万人を超えていた第2次ベビーブーム（昭和46年～49年）以降減り続け、平成23年には105万806人と戦後最少を記録しました。土岐市も同じように、昭和40年代には千人を超えていた出生数が、平成23年には451人と半数以下に減少しています。

少子化の結果、人口が減ると労働力が不足して経済成長が難しくなったり、年金など社会保障制度の維持が困難になったりするなど社会的な影響が心配されます。

少子化の原因として女性が子どもを産む数の減少（少産）や晩婚・未婚化の進展などが挙げられます。平均初婚年齢は、昭和40年代で男性が約27歳、女性が約24歳であったのに対し、平成23年は男性が30・7歳、女性が29・0歳となっています。

少産や晩婚・未婚化の背景には、女性の就業率の上昇、非正規雇用労働者の増加、共働き世

帯の増加、男性女性共に高学歴化したこと、子育て支援が十分であるなどさまざまな要因が考えられます。

国は平成6年に少子化対策としてエンゼルプランを策定し、保育環境の整備を進めるなどしています。平成15年には次世代育成支援対策推進法および少子化対策基本法を制定し、基本理念や国、地方公共団体の責務を明確にした上で、安心して子どもを産み、育てることのできる環境を整えることとしています。

土岐市では平成17年に次世代育成支援対策地域行動計画を策定し、地域における子育ての支援や母子の健康増進などの施策に取り組んでいます。しかし、土岐市の合計特殊出生率（1人の女性が一生に産む子どもの数）は平成22年で1・30人と国の1・39人、岐阜県の1・48人を下回っています。

少子化対策については、土岐市としてもさらに重点的に取り組んでいく必要があると考えています。

先生！「地域福祉」って何ですか？

第1回 地域の絆で子どもや高齢者を守る

市では、地域福祉計画の策定を進めています。今回から隔月の3回シリーズで、中部学院大学短期大学部教授で土岐市地域福祉計画策定委員長を務める飯尾良英先生と一緒に「地域福祉」について考えていきます。

「地域福祉」は「地域の福祉」として何となく理解できますが、内容を把握するには難解のようです。まず、地域福祉の基礎となる「地域」とは何でしょうか。最も小さな地域は、自治会（町内会）とその中の班ではないかと思えます。日常的に顔を合わせ助け合う関係で、これを「小地域」といいます。小地域が集まって「地区」が形成されます。小学校区相当の地域です。地区が集まって市町村が形成されます。地域福祉を考える上で、小地域、地区、市町村の3つの「地域」をイメージしていきます。

地域は、古くは農業や地場産業に取り組む生産の場であり、経済的な結びつきを強くもっていました。今では生活の場として、体を休め私生活を楽しみ、子育てや教育、介護、退職後の暮らしを送る大切な場所になっています。

地域には、さまざまな人々が暮らしています。男女

はもちろん、子どもからお年寄り、職業も収入も価値観も違う人、健康な人も病気がちの人も障がいを持っている人も一緒に暮らしています。地域福祉は、地域で生活する全ての人が安心安全に暮らせるように福祉サービスを整備するとともに、自分たちの地域は自分たちで守るという住民自治意識を高め、助け合いの仕組みをつくり、実践を行うことです。

地域に暮らす人々の生活も多様化してきました。少子高齢化が進み、高齢者世帯の増加、不安定就労や失業など生活困窮世帯の増加、未婚化や離婚の増加、育児や介護の負担超過など、生活を取り巻くさまざまな問題が地域の中で発生するようになりました。阪神淡路大震災や東日本大震災などの災害によって、「地域の絆」が再認識されています。新しい時代にふさわしい地域福祉のあり方を一緒に考えて行きましょう。

飯尾良英先生のプロフィール

中部学院大学短期大学部教授。社会福祉学科にて介護福祉士の養成を行いながら、地域福祉の視点から福祉や介護についての調査研究を続けている。岐阜県や市町村の福祉計画に参画。現在、土岐市地域福祉計画策定委員長。

乳幼児健康相談・食事相談・みそ汁の塩分測定

対象 乳幼児の保護者、市民
日時 ①12月17日(月) 午前10時～11時30分
 午後1時30分～3時
 ②12月19日(水) 午前10時～11時30分
場所 保健センター
相談員 保健師、管理栄養士
 ※みそ汁の塩分測定を希望の方は、当日朝の「みそ汁」を50ml程お持ちください。

こころの健康相談

対象 不眠・ふさぎ込む・怒りっぽい・認知症などでお悩みの方
日時 12月25日(火) 午後1時～3時
場所 東濃保健所
備考 要予約 東濃保健所 (☎☎1111・内線362) または保健センター

休日歯科診療

対象 市民 ※受診する際は、医療機関へお問い合わせください。
日時 12月24日(月) 午前9時～午後3時
場所 阿部歯科医院 (土岐津町・☎☎4106)

もぐもぐ(離乳食)教室

対象 4か月児健診を受けたお子さんの保護者
日時 12月26日(水) 午後1時～3時30分
場所 保健センター
持ち物 エプロン、三角巾、筆記用具
定員 20人(先着10人まで託児可能)
締め切り 12月21日(金)

1歳すくすく教室

対象 平成23年11月生まれのお子さん
日時 12月20日(木) 午前10時～11時30分
場所 保健センター
内容 食事・おやつの話、試食、絵本の読み聞かせ
持ち物 母子健康手帳、筆記用具、お子さん用のお茶
定員 12人(先着順)
締め切り 12月18日(火)

健康相談・禁煙相談

対象 市民
日時 12月27日(木) 午後1時15分～2時30分
場所 保健センター
内容 血圧測定・尿検査
 ※禁煙相談をご希望の方は、事前に電話で申し込みください。相談日以外でも受け付けます。

第1期 麻しん・風しん混合予防接種 (医療機関での個別接種)



対象 平成23年12月以前に生まれた2歳未満のお子さん
 ※麻しん、風しん両方に、確実にかったことがある方は、対象ではありません。

3種混合予防接種〔初回・追加〕〈ジフテリア・百日せき・破傷風〉(医療機関での個別接種)



対象 7歳未満のお子さん
〔初回〕 今までにポリオ予防接種を1回以上接種しており、3種混合予防接種を3回接種したことがなく、今までに申し込みをしていないお子さん
〔追加〕 平成23年12月までに3種混合予防接種を3回接種終了しているお子さん
 ※百日せきと診断されたことがある場合は、保健センターへご相談ください。

日本脳炎予防接種〔1期初回・追加〕〔特例対象者など〕(医療機関での個別接種)



対象
〔1期〕 平成21年11月以前に生まれた7歳未満のお子さん
 ▷1期初回 今までに日本脳炎予防接種を一度も受けていないお子さん(6～28日間隔で2回接種)
 ▷1期追加 初回接種(2回)終了から、おおむね1年経過しているお子さん(1回接種)
〔特例対象者など〕 平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれの方
 ▷小学3年生までのお子さんで、今までに3回接種していない方
 ▷小学4年生～高校2年生相当の年齢の方で、今までに4回接種していない方(ただし、4回目の接種は3回目の接種終了後、おおむね5年の間隔を置くことが望ましい)
 ※接種回数・接種時期は、これまでの接種歴により異なりますので、不明な点は問い合わせください。



※個別予防接種の申し込みは、12月17日(月)までに保健センターへFAX(☎☎0095・送信後の電話確認をお願いします)、市のホームページ、保健センターまたは支所にて申し込みください。
 ※接種は1月からですが、12月25日(火)以降に、申し込みをした医療機関で接種日時を予約の上、接種してください。
 ※接種前には、市が配布した「予防接種と子どもの健康」をよく読み、予診票に必要事項を記入し母子健康手帳を持ってお出掛けください。なお、日本脳炎予防接種予診票は、各医療機関に用意してあります。

4種混合予防接種〈ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオワクチン〉(医療機関での個別接種)

対象 平成24年8月以降に生まれたお子さん
 (対象となる方で、個別案内が届いていない方は、保健センターまでご連絡ください)
 ※指定医療機関へ接種日時を電話で予約の上、接種してください。保健センターへの申し込みは不要です。

冬の使者 到来

森の木々が色付きやがて落葉する頃、林泉の池に冬の使者がやってきます。コガモです。日本に飛来する最小の淡水ガモとして知られています。

頭が茶色で、目の周りから首の後ろまで緑色でカラフルなのがオス、全体的に茶褐色なのがメスです。早春から晩秋までは北半球北部の気温の低い地域で過ごしていますが、いよいよ冬が深まる頃、日本に飛来して越冬します。そして暖かくなるとまた北へ帰って行きます。コガモたちは、気温が低過ぎて全面氷結してしまう池や湖にはやって来ません。陶史の森の林泉の池は寒い朝に一部うっすら氷が張る程度なので、彼らが越冬するのに適しているようです。コガモは、この時期に番つがいが形成されます。オスは、お尻の黄色い模様を目立たせるなどさまざまな方法でメスに求愛をアピールをします。

自然豊かな陶史の森ですが、よく散策を楽しむ人たちから、「以前は池に来る鳥がもっと多かった…鳥だけじゃなく、昆虫も草花も数も種類も減ってしまった」と聞きました。多くの野生生物にとって居心地の良い自然環境をみんなで守っていきましょう。



森	の
日	記

鳴く虫教室 10月14日(日)

抜けるような秋空の下、タモや虫籠を持った子どもたちが元気にコオロギやバッタ、トンボを追い掛け、捕まえた昆虫の名前や飼ひ方のコツを昆虫博士から教えてもらいました。



きのこ教室 10月21日(日)



出発前に「柄が縦に割けるキノコは食べられる」「ナスと煮るとあたらぬ」などが迷信であることなどを学び、キノコ狩りへ出掛けました。採ってきたキノコを持ち寄り、名前や毒がないかなど、キノコに詳しい先生たちから一つ一つ教わりました。

教室のご案内

12月

バードウォッチング(自由参加)
12月23日(日・祝) 9:00~11:30
冬の野鳥を観察(雨天中止)

1月

バードウォッチング(自由参加)
1月27日(日) 9:00~11:30
真冬の野鳥を観察(雨天中止)

●この時期は冬鳥の渡りを見ることができます。10月中旬には、3カップルのカイツブリが林泉の池でくつろいでいました。そのほかジョウビタキやメジロ、ホオジロ、カワセミなどの目撃情報が多数ありました。

ネイチャーセンターでは、双眼鏡や図鑑を無料で貸し出しています。気軽にご参加ください。

休園のお知らせ

12月29日(土)~平成25年1月3日(木)は休園します。